

持続可能な水産養殖社会の構築に向けたソリューションの共同研究・開発を開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」とウミトン株式会社(代表取締役 藤原 謙、以下「ウミトン」)は、持続可能な水産養殖社会の構築に向けたソリューションの共同研究・開発に向けて、業務提携しましたのでお知らせします。

1. 背景・狙い

今後、世界の人口が 97 億人に達すると予想されるなど人口増加による食糧需要の増加が見込まれ、動物性タンパク質の不足を懸念する声もある中、海の生態系保全をはじめとした環境意識の高まりにより水産養殖事業に対する注目・期待が高まっています。

こうした環境下、当社はサステナブルな水産養殖社会の構築に貢献していくため、データやデジタルを活用した新たなソリューションの開発に向け、ウミトンと業務提携することといたしました。

ウミトンは「持続可能な水産養殖を実装する」をミッションに掲げ、水産養殖にテクノロジーを活用することで、海の持続可能な開発と魚の安全・安定供給の実現を目指したスタートアップ企業です。IoT 機器や衛星リモートセンシング技術等を活用し、給餌の最適化や魚群行動の解析、海洋データ提供サービス等を展開しています。

当社はウミトンとの業務提携を通じて、これまでリスクの可視化や保険設計が困難であった領域についてもデータドリブンな新たな保険商品やリスクソリューションの提供を目指して取り組みを進めていきます。

2. 取り組み概要

当社とウミトンは、戦略的パートナーシップに基づき、持続可能な水産養殖の構築に資する研究・商品開発等を共同で進めてまいります。

【主な研究・開発領域】

① スマート水産養殖*関連のデータを活用した新たなサービス・保険の研究・開発

スマート水産養殖ソリューションの更なる普及を目指し、ウミトンが開発するソリューションから得られるデータ等を活用したサービス・保険の研究・開発を共同で行います。

② 持続可能なスマート水産養殖の実装に向けた研究・開発

持続可能な水産養殖の実装に向けたスマート水産養殖ソリューションの研究・開発を共同で行います。

※スマート水産養殖:IoT や AI 技術などを活用して養殖環境や生育情報を収集し、適切な管理を促進するとともに、生産活動の省力化や操業の効率化、生産物の高付加価値化により、生産性を向上させる養殖。

本取り組みにあたっては、東京海上グループでデータ戦略の中核を担う東京海上ディアー株式会社をはじめ、東京海上グループ全体のリスク分野でのノウハウ等も活用していく予定です。

3. ウミトロンの概要 (<https://umitron.com>)

(1) 社名	ウミロン株式会社.
(2) 本社所在地	東京都品川区東五反田 1-10-7 AIOS 五反田ビル 1102 号
(3) 代表者	代表取締役 藤原 謙
(4) 主な事業内容	水産養殖事業者向けデータプラットフォームサービスの開発、提供
(5) 設立年	2016 年 9 月

以上